

News Release

2014年7月28日

光アクセスサービスの小型ONUの開発及び提供について ～実装デバイスの普及に向けてインタフェース仕様を開示～

- NTT東日本は、様々な端末に一体化・内蔵が可能な光アクセスサービスの小型ONUの開発を進めており、小型ONUの実装可能なデバイスが広く普及するようインタフェース仕様を広く開示してまいります。
- これにより、お客様にとってのサービス・端末の選択肢が広がるとともに、光の更なる利用シーンの拡大を期待しております。

1. 概要

NTT東日本は、事業者様・端末メーカー様からの、光につながる独自のデバイスを開発したい、様々なデバイスを光につなげたいというご要望に応えるため、各デバイスに一体化・内蔵が可能な小型ONU※1の開発を進めています。このたび、本ONUを実装可能なデバイスを多くの事業者様・端末メーカー様に開発していただけるよう、インタフェース仕様を開示します。

これにより、近い将来お客様にとってのサービス・端末の選択肢が広がっていくとともに、光の更なる利用シーンの拡大を期待しております。

期待される利用シーンについては【別紙1】をご参照ください。

※1 ONU(回線終端装置)

2. 主なインタフェース仕様

通信機器に接続する光トランシーバの規格として広く普及している「SFP+」インタフェース※2を採用し、容易に各デバイスと脱着可能としてまいります。

主なインタフェース仕様については、【別紙2】をご参照ください。

※2 SFP+(Small Form factor Pluggable +)光ファイバーを通信機器に接続する光トランシーバの業界標準規格

3. 提供開始予定日

2015年6月

4. インタフェース仕様等に関するお問い合わせ

弊社HPからお問い合わせください。

お問い合わせフォーム <https://flets.com/generic/inquiry/onu/form.html>.

5. 今後の予定

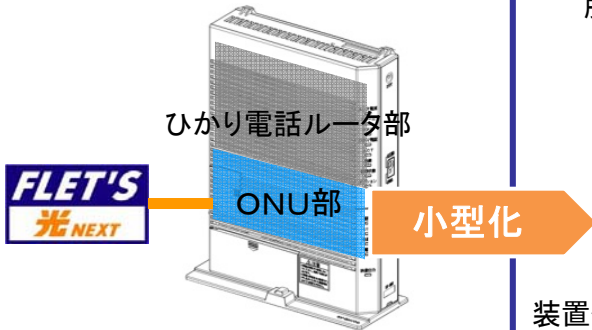
より詳細な条件等が確定し次第、弊社HPにて公表いたします。

詳細なインタフェース仕様等の開示については、2014年8月を予定しております。

【別紙1】 期待される利用シーン

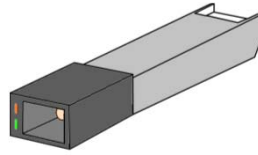
■ 小型ONUのイメージ

(現状) 一体型ONU



小型ONU(イメージ図)

脱着可能な小型のONU

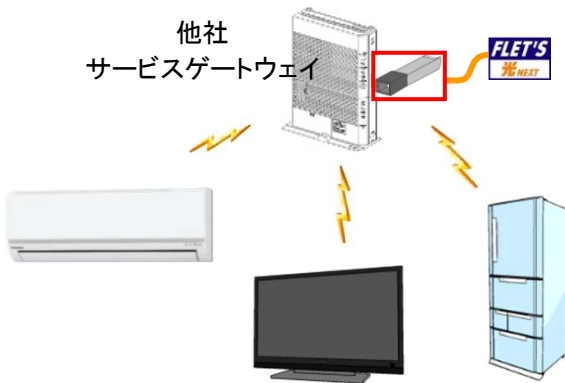


装置仕様: SFP+(予定) (Small Form factor Pluggable + ※)
※光ファイバーを通信機器に接続する光トランシーバの規格

■ 様々な利用シーン例

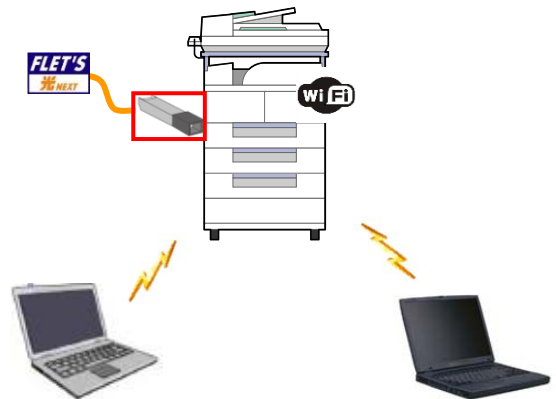
家庭で

[家電との情報連携]



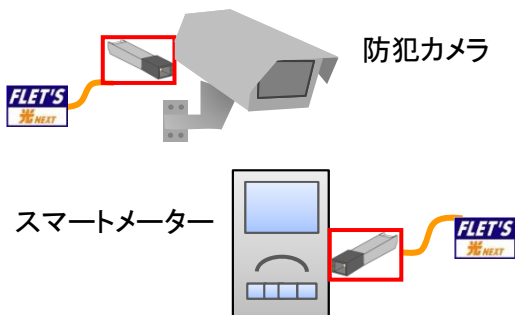
オフィスで

[オフィス機器]



屋外で

[M2Mセンサー]



駅構内・地下街で

[デジタルサイネージ]

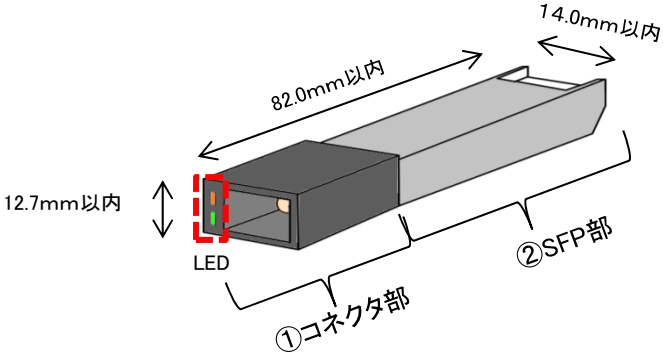


[自動販売機]



【別紙2】 主なインタフェース仕様

●小型ONUのインタフェース仕様

項目	概要
準拠規格	SFF※1-8431 Rev4.1 SFF※1-8432 Rev5.1 ※1:Small Form Factor
シグナリングレート	1.25GBd
消費電力・電圧・電流	3.3V/500mA 以下 最大1.5W
小型ONU外形寸法	 <p>①コネクタ部 : 12.7(H) × 14.0(W) × 34.3(D) 以内 ②SFP部 : 8.7(H) × 13.8(W) × 47.7(D) 以内 ※詳細寸法については詳細インタフェース仕様等で提示</p>

●小型ONUを実装可能とするデバイスへの要求仕様

項目	概要
電源断時の挙動	<p>デバイスの電源断時に小型ONUより網に対して警報を送出するため、必要となる機能(蓄電部等)を搭載すること。 (ONUが網側に信号を送るまでの間、電源供給を継続) ※具体的な要件については詳細インタフェース仕様等で開示予定</p>
雷対策	<p>「通信装置の過電圧耐力に関するテクニカルリクワイヤメント」※2を満足すること。 過電圧防護試験については判定基準Aを満足すること。 ※2:NTTテクニカルリクワイヤメント189001</p>
温度条件	<p>小型ONUの周辺温度(ケース温度)が0~60°C範囲を超えないこと なお、小型ONUの消費電力0~1.5wを考慮すること。</p>
その他	<p>その他条件については、詳細インタフェース仕様等にて開示予定。</p>